



ただちに専門業者に修復作業の依頼!



知っておくべき鉄筋コンクリートの実態

そもそも「鉄筋コンクリート」って何？

現在のマンションのほとんどは、鉄筋コンクリートで造られている。だが、鉄筋コンクリートがどういうものかと質問されても、ほとんどの人は考えこむだけで、はつきりと答えられる人は、案外すくないのではないだろうか。

コンクリートは、圧力には強いが、ひっぱる力には弱い。いっぽう鉄筋は、圧力には弱い、ひっぱる力にはとても強い、という性質がある。コンクリートと鉄筋では、その性質はまったく正反対だが、両方をつまぐ組み合わせさせて建設すると、構造的に強い建物を造ることができる。

鉄筋は放っておけば空気中の酸素と結びついて自然と錆びてしまうが、コンクリートには強いアルカリの性質があり、アルカリ性のコンクリートで守られているかぎりには、60〜100年といった年月を経過しても錆びることはない。

「夫婦はもちつもたれつ」とよくいわれる。どんな夫婦でも、どちらかといっほつが几帳面

な性格だったりすると、反対にもういっほつはだらしなかつたりするものだが、おたがいの欠点をおたがいの特徴でおぎないながら、不思議とうまくいっていることが多い。

鉄筋コンクリートの構造も、この夫婦の関係と似ている。性格はまったく正反対だが、鉄筋とコンクリートの相性は不思議といいのである。

名刺を差せるくらいの亀裂は危ない

たしかに、コンクリートと鉄筋は相性がよく、それが鉄筋コンクリートの耐久年数を延ばしているわけだが、長年寄り添った夫婦が些細なことで離婚にまで発展してしまうことがあるように、鉄筋コンクリートの建物も、